

## Choreography: 身体—描く（図表）→空間、時間へのアプローチ —全ては「問い合わせ」から始まる—

### ① Why

何故、私は振付作品を作るのか。

誰のために、どのような体験を生み出したいのか。

### ② What

主題（テーマ）：マインドマップの活用

コンセプトの言語化

### ③ How

構成

音楽・シナリオ・衣装・舞台美術・照明等

キャスティング

### ④ 具体的な振付を作る。

モチーフ作り（イメージを身体言語化させる）

\*ダンサーとのコラボレーションについて

\*オリジナリティーとは？（クラシコの取り組み）

シークエンスに発展させる

\*動きのモジュレーション

\*コンポジション（時間的、空間的なアプローチ）

シーンを構成する

### ⑤ リハーサル

踊り込み、場当たり、照明合わせ、ドレスリハーサル

### ⑥ 上演

ダンサーへの最終的な声がけ

作品を客観視する

観客の受け止めを感じ取る

フィードバック